



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

2015年5月26日
公立大学法人大阪市立大学 広報室
Email : t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

大阪市立大学医学部 第194回市民医学講座 「加齢と尿漏れ」を開催します

大阪市立大学医学部は、平成27年7月14日(火)に医学情報センター・ホールにて、第194回市民医学講座「加齢と尿漏れ」を開催します。

高齢化に伴って頻尿や尿漏れで悩んでいる方は推定で1000万人とも言われています。特に女性の場合は、3人に1人が尿漏れを経験しており、その大きな原因は妊娠や分娩による骨盤底のゆるみにあると言われています。恥ずかしがらずに専門医に相談し、きちんと診断を受けて適切な治療を選択することが大切です。今回の講座では、生活の質を落とす嫌な悩みの対処法について専門医が分かりやすく解説します。

記

- 1 日 時 平成27年7月14日(火) 18時10分～20時(開場 17時30分)
- 2 場 所 大阪市立大学医学部医学情報センター・ホール
大阪市阿倍野区旭町1-2-7 あべのメディックス6階
地下鉄「天王寺」駅14番出口、JR「天王寺」駅、近鉄「大阪阿部野橋」駅下車 徒歩約10分
- 3 講演者 古山 将康 教授(大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学)
- 4 対象 18歳以上の方
- 5 定員 150名(申込み多数の場合は先着順)
- 6 受講料 無料(資料代は希望者のみ当日実費)
- 7 締切 平成27年6月24日(水)
- 8 申込み方法 <往復はがき>
記入事項：往信面に「第194回」・住所・氏名・フリガナ・年齢・電話番号、返信面の宛先に住所・氏名を記入し下記申込先まで送付。1名につき1通。
※手話通訳が必要な方はその旨を記入
※結果は受講日の前日までに往復はがきの返信面にて受講の可否を通知

<ホームページ>
URLより申込み <https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/>

※結果はメールの自動返信にて随時通知

※申し込み時にご記入いただきました個人情報は当講座に関するご連絡及び
受講状況の分析のみに利用し、第三者に提供・開示することはありません。

9 申込み・問い合わせ先

〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町 1-5-7

大阪市立大学医学部附属病院 庶務課 電話:06-6645-2711 FAX:06-6632-7114

※問合せ可能時間（平日 9 時～17 時）

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学医学部・附属病院運営本部庶務課 担当：高田

TEL：06-6645-2711 FAX：06-6632-7114



第194回 市民医学講座

市民医学講座は、「現代人と病気」というテーマのもとに、病気と医療について分かりやすく解説し、病気の治療と予防についての知識を深めていただくために開催しています。

加齢と尿漏れ

- ◆ 開催日時 平成27年 7月14日(火) 午後6時10分～8時
- ◆ 会場 医学情報センター・ホール (あべのメディックス6階)
- ◆ 講演者 古山 将康 教授
(大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学)

(講演要旨)

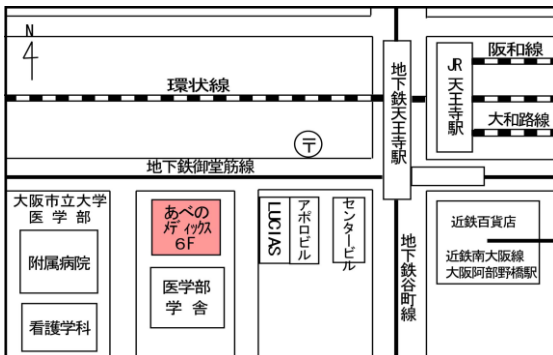
高齢化に伴って頻尿や尿漏れで悩んでいる方は推定で1,000万人とも言われています。特に女性の場合は、3人に1人が尿漏れを経験しています。妊娠や分娩による骨盤底のゆるみが大きな原因です。恥ずかしがらずに早く専門医に相談して、きちんと診断してもらい、適切な治療を選択し、生活の質を落とすいやな悩みから開放されましょう。

- ◆ 対象 18歳以上の方
- ◆ 定員 150名 (先着順)
- ◆ 受講料 無料 (資料代実費・当日希望者のみ)
- ◆ 申込締切 平成27年 6月24日(水)
- ◆ 申込方法 往復はがきに「194回」・住所・氏名・フリガナ・年齢・電話番号・返信用宛名を記入し、下記へお申し込みください。手話通訳ご希望の方はその旨をご記入ください。
(1名につき1枚)
ホームページの申込専用ページからお申し込みいただけます。



交通機関のご案内

地下鉄御堂筋線・谷町線「天王寺」駅
JR 環状線・阪和線「天王寺」駅
近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅
徒歩10分



申し込み時にご記入いただきました個人情報は当講座に関するご連絡および受講状況の分析にのみ利用し、第三者への提供・開示することはありません。

主催：大阪市立大学医学部

大阪市立大学医学部・附属病院庶務課
〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7
TEL06-6645-2711

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/>